

## 水生生物調査

今月は河川愛護月間です。その一環として毎年水生生物の分布状況を調べることに  
より水質の簡易調査を行っています。

7月9日(木)は後川・13日(月)は四万十川で、小・中学生約150名の児童に参加してもらい水生生物調査を行いました。川の中にはどのような生き物が生息しているのか、また川の水質状況はどうなのかなどを調べました。四万十川は例年通り「きれいな川の水」という結果でしたが、後川は「少し汚い水」という結果になりました。今後も河川への関心を持ってもらい、きれいな川を保って  
いってもらうよう呼びかけを行いました。



後川 中村



四万十川 具同

## 水難事故防止啓発講座 (in 四万十川)



スライドによる学習会



救助訓練



救助訓練

夏休みを目前とした7月12日(日)水難事故防止のための講座を中村河川国道事務所の会議室で開催しました。この講座は、昨年7月に兵庫県神戸市の都賀川で、小学生5名が水死した事故を教訓に今年より始めた取り組みで、講座には中筋小学校のPTAと児童約40名が参加し、川の楽しさや怖さをスライドで見た後、スローバック(救助ロープ)による救助訓練や、溺れそうになった場合の行動として、落ち着くことや、下流に足をむけて流れることなどを学びました。

## 自然体験学習



学習会



もみまき



水生生物観察



ツルの保護に取り組んでいる「四万十つるの里づくりの会」主催で、7月15日(水)自然体験学習会が開催されました。昨年8年ぶりにツルの越冬が確認され、今年度も期待が高まっている中、地元の小・中学生41名が参加し、ツルの餌となる水稲のもみまきが行われました。澤田佳長先生からツルの習性などについての話があった後、中山地区の湿地約0.3haに40kgのモミをまきました。もみまき終了後、ツルの餌となるメダカや川エビなどを捕り、観察を行いました。この日は報道関係者も取材に訪れ、子供達は、「秋にはたくさん飛来して、今年も越冬してほしい」とインタビューに答えていました。

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは  
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも  
掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

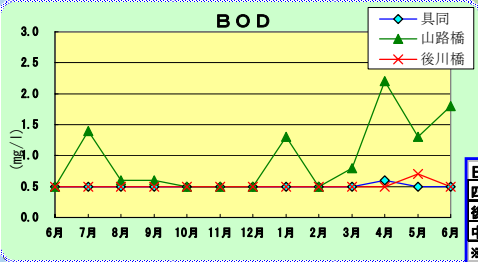


# 6月の四万十川の様子

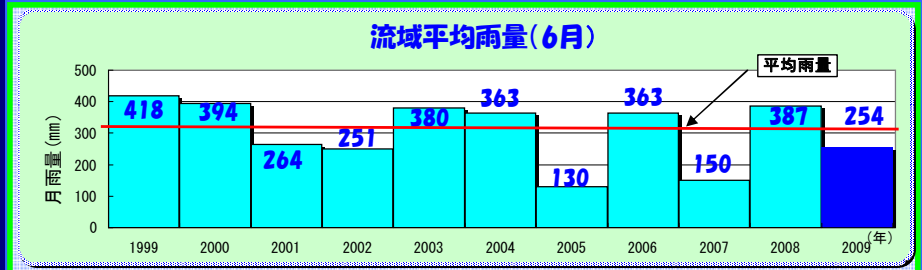
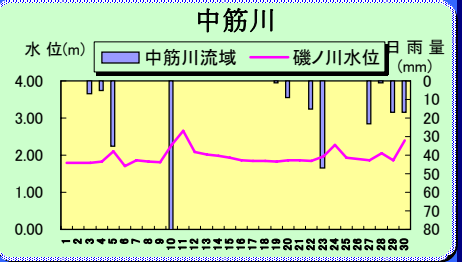
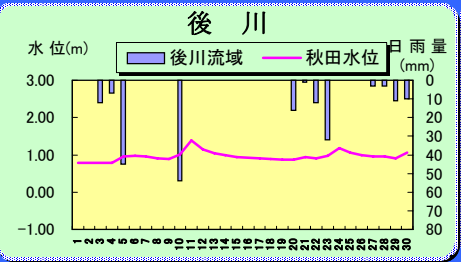
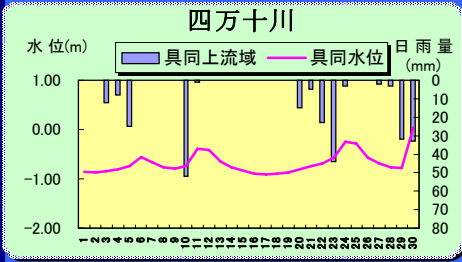


**四万十川の水質**  
具同観測所  
(6月7日測定)

水温	24℃
pH	7.6
BOD	<0.5 mg/l
SS	2 mg/l
DO	9.4 mg/l
大腸菌群数	490 MPN/100ml
流量(日平均)	34.1 m <sup>3</sup> /s



## 雨量・水位データ



四万十川流域平均雨量6月雨量(254mm)  
過去の10年平均は310mmで**半年の約8割程度の雨量です。**  
※四万十川流域平均雨量について  
具同上流域の雨量観測所(14箇所)が流域に  
占める支配面積の比率により算出した雨量です。

**四万十川の水位・雨量について**

- ・水位・雨量情報電話サービス  
(0880-34-7321・4回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」  
<http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」  
<http://i.river.go.jp>

で確認出来ますので防災等に役立ててください。